常用標準品名	常用標準品の秤取量	常用標準品の予備乾燥条件	希釈原液の保存温度	希釈原液の有効期間
（略）	（略）	（略）	（略）	（略）
（削る）	（削る）	（削る）	（削る）	（削る）
（略）	（略）	（略）	（略）	（略）

（略）

⑭～㊳　（略）

7　（略）

8　各飼料添加物の成分規格及び製造の方法等の基準

⑴～(110)　（略）

（削る）

常用標準品名	常用標準品の秤取量	常用標準品の予備乾燥条件	希釈原液の保存温度	希釈原液の有効期間
（略）	（略）	（略）	（略）	（略）
常用標準エフロトマイシン	約12mg以上	一	5℃以下	5日
（略）	（略）	（略）	（略）	（略）

（略）

⑭～㊳　（略）

7　（略）

8　各飼料添加物の成分規格及び製造の方法等の基準

⑴～(110)　（略）

(111)　エフロトマイシン

ア　製造用原体

(ｱ)　成分規格

力価　本品は、力価試験を行うとき、１mg中に650μg（力価）以上を含む。

物理的・化学的性質

①　本品は、淡黄褐色～黄褐色の粉末で、僅かに特異な臭いを有する。

②　本品は、メタノール及びイソプロパノールに溶けやすく、アセトニトリルに溶けにくく、水に極めて溶けにくく、ヘキサンにほとんど溶けない。

確認試験

①　本品20mg（19.5～20.4mg）にメタノール２mLを加えて溶かし、さらに、塩化第二鉄のエタノール溶液（１→20）１mLを加え、静かに振り混ぜるとき、その溶液は、濃褐色を呈する。

②　本品４mg（3.5～4.4mg）をリン酸塩緩衝液（pH8.0）・メタノール混液（１：２）100mLに溶かし、その吸収スペクトルを測定するとき、波長221～225nm及び321～325nmに吸収の極大を示す。

③　エフロトマイシン約10mg（力価）を含む量の本品を量り、メタノール５mLを加えて溶かし、試料溶液とする。別に、エフロトマイシン約10mg（力価）を含む量の常用標準エフロトマイシンを量り、メタノール５mLを加えて溶かし、標準液とする。試料溶液及び標準液５μLずつを蛍光剤入り薄層クロマトグラフ用オクチルシリル化シリカゲルを用いて調製した薄層板にスポットする。次に、メタノール・水・リン酸混液（180：20：１）を展開溶媒として、約10cm展開した後、薄層板を風乾する。これに紫外線（主波長254nm）を照射するとき、試料溶液及び標準液から得た主なスポットのRf値は等しい。

純度試験

①　重金属　本品1.0ｇ（0.95～1.04ｇ）を量り、重金属試験法第２法により試料溶液を調製し、鉛標準液2.0mLを用いて比較液を調製して重金属の試験を行うとき、試料溶液の呈する色は、比較液の呈する色より濃くてはならない（20μg／ｇ以下）。

②　ヒ素　本品1.0ｇ（0.95～1.04ｇ）を量り、ヒ素試験法第３法により試料溶液を調製し、装置Ａを用いる方法によりヒ素の試験を行うとき、吸収液の色は、標準色より濃くてはならない（２μg／ｇ以下）。